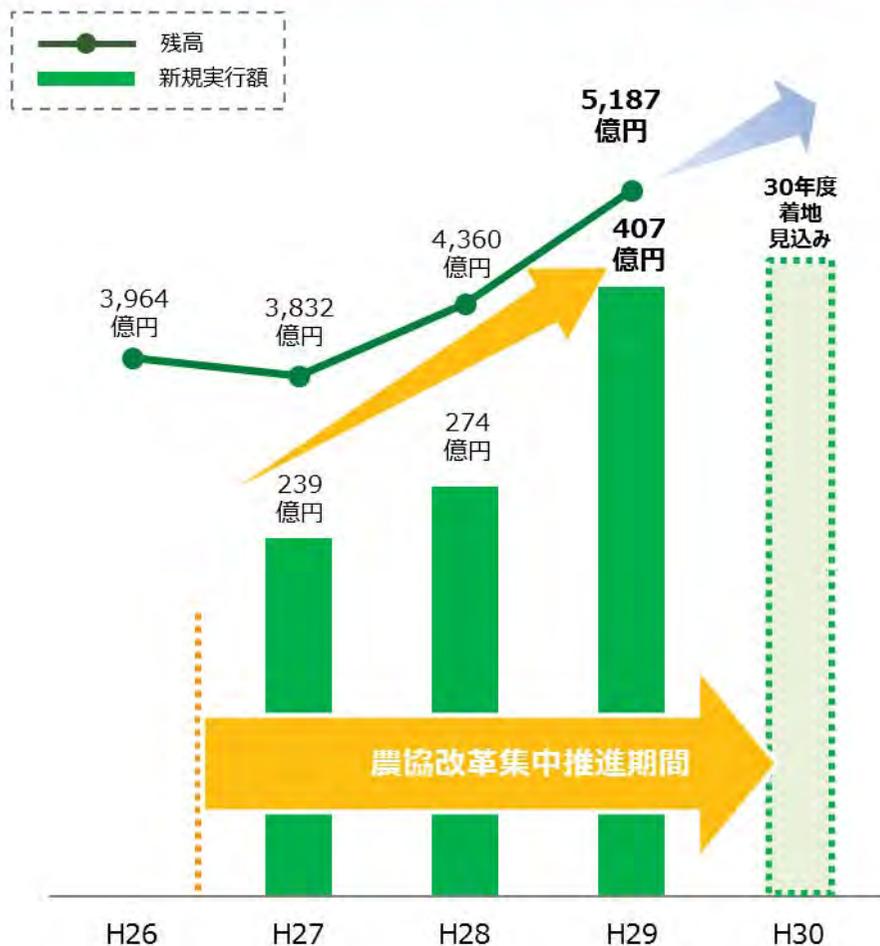


## 2 農業金融への取組み

# 農林中金の融資・出資

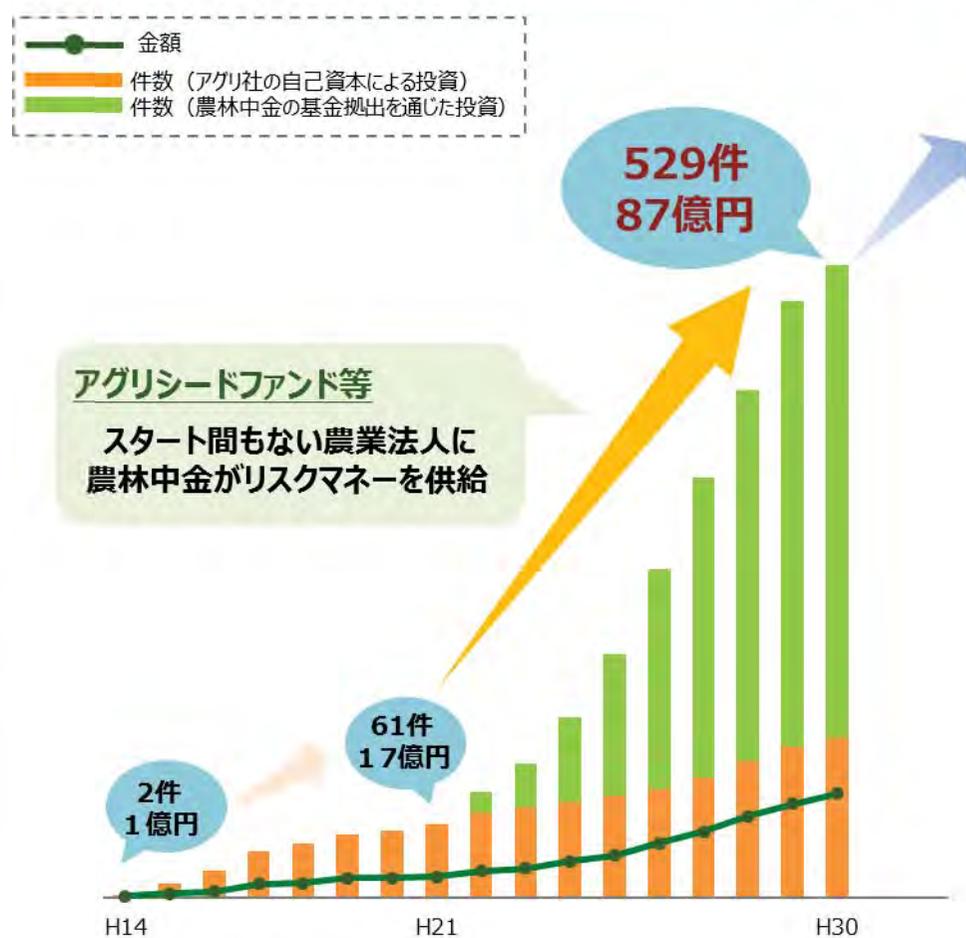
- ✓ 農林中金は、自身の農業融資伸長に加え、リスクマネーの供給（次頁）によって農業者の成長を後押し。

### 農林中金の農業融資残高・新規実行額(長期)



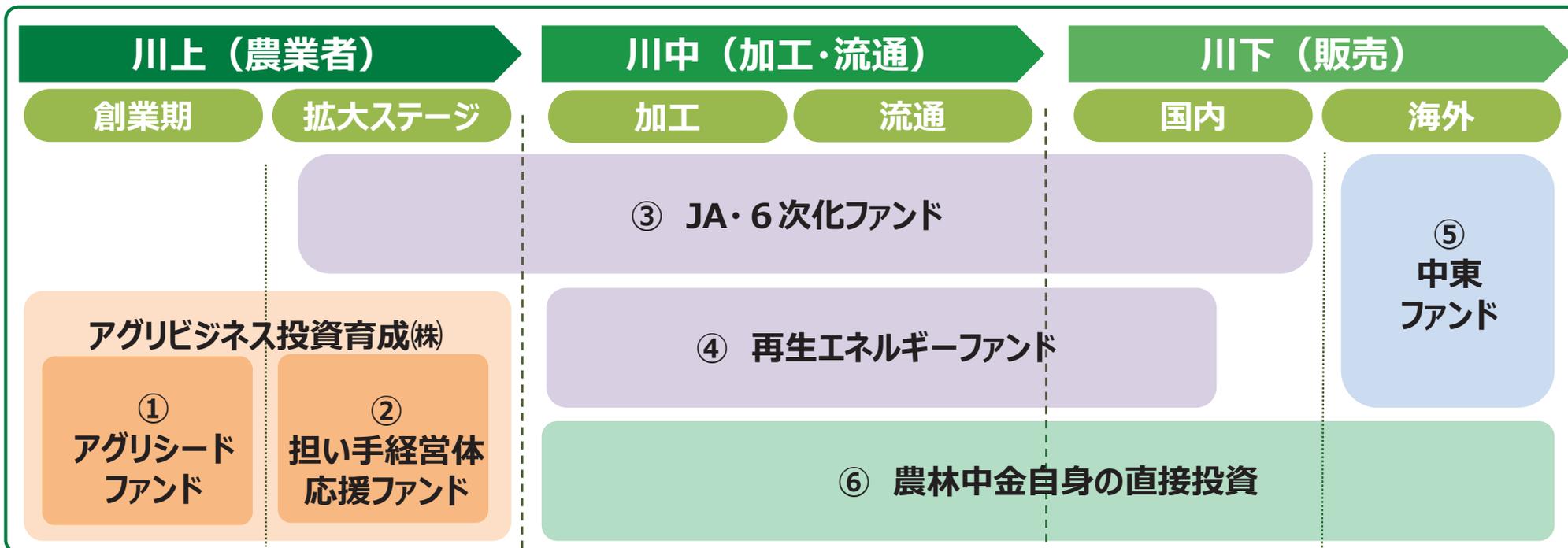
(※農林中金から信連への融資分は除く)

### アグリビジネス投資育成(株)の出資件数・金額推移



(※30年度は9月末時点実績)

## 成長ステージに応じたリスクマネーの供給（全体像）

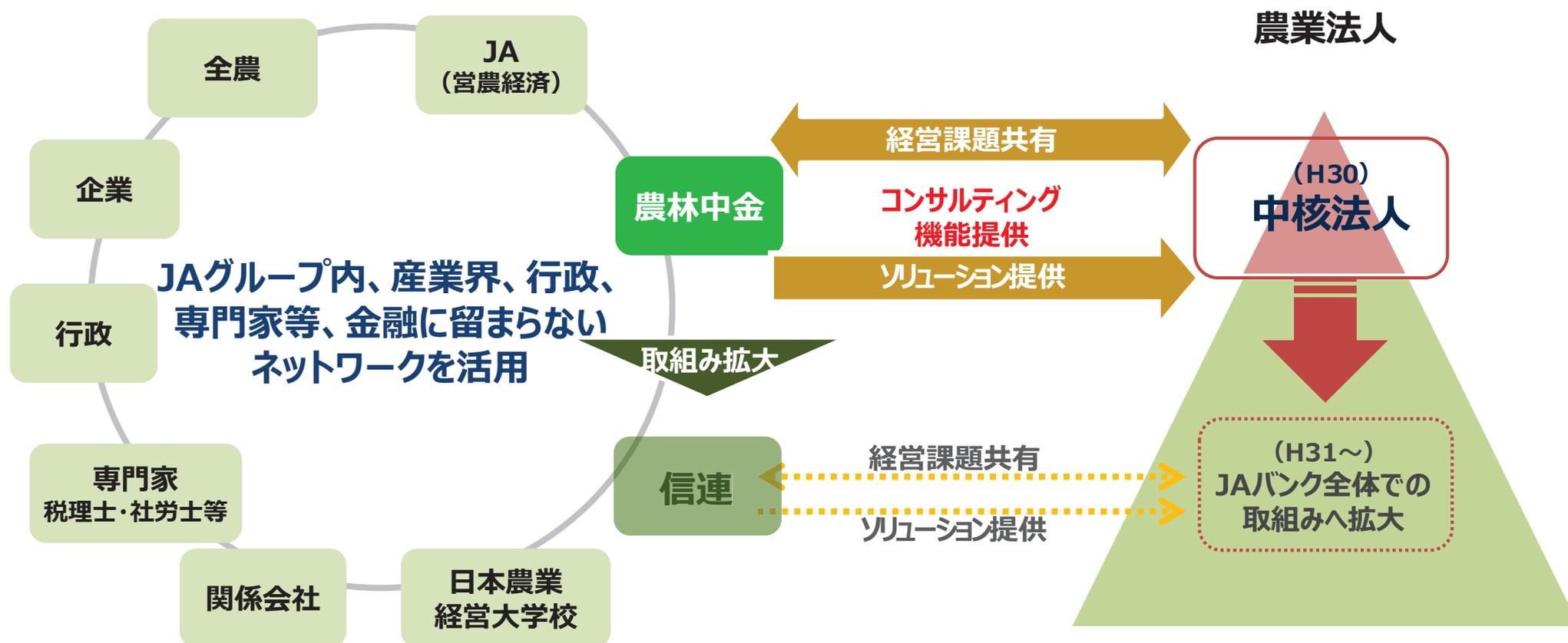


ファンド名	説明	投資枠	実残	累計件数
① アグリシードファンド	(農業法人) 創業期の農業法人向け	40億円	24億円	311件
② 担い手経営体応援ファンド	(農業法人) 成長期の農業法人向け	50億円	7億円	24件
③ JA・6次化ファンド	(6次化事業体) 農業者等の立ち上げる6次化事業向け	29億円	3億円	13件
④ 再生エネルギーファンド	(再エネ事業体) 地域活性化に資する再エネ投資向け	5億円	2億円	2件
⑤ 中東ファンド	(事業法人) 中東GCC6か国食農関連セクター向け	\$50mil	11億円	4件
⑥ 農林中金自身の直接投資	(事業法人) 農業の成長産業化に資する案件向け	180億円	13億円	11件
(拡張余力分)	各投資枠の状況に応じて今後配布	146億円	—	
<b>合計</b>		<b>500億円</b>	<b>59億円</b>	<b>365件</b>

## 2 農業金融への取組み

### 農業法人への経営相談機能

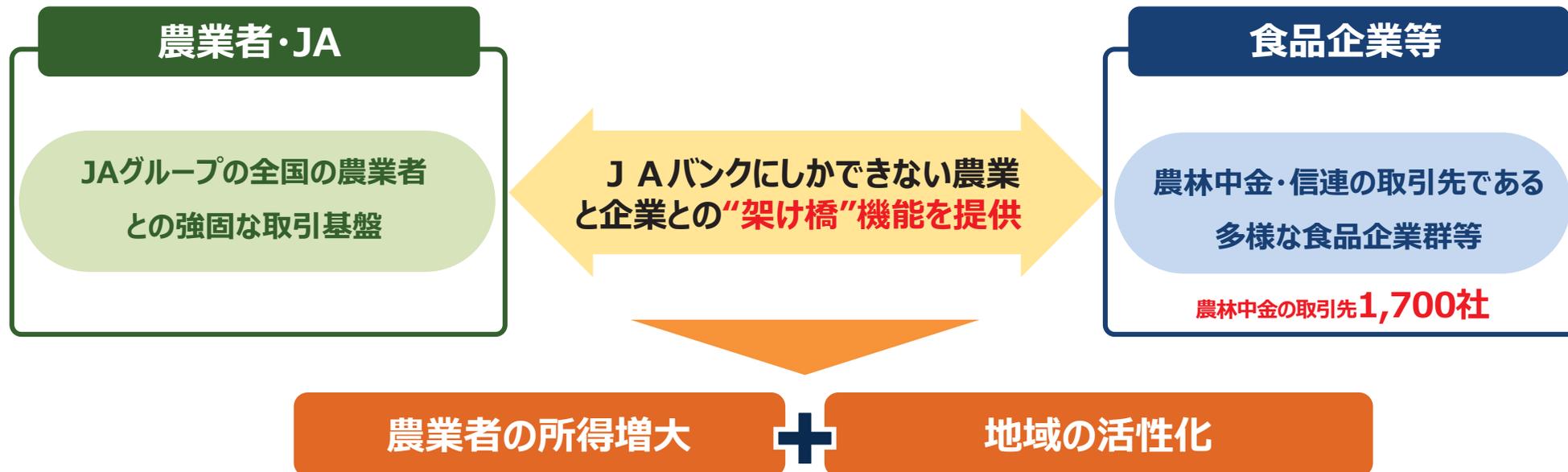
- ✓ 農林中金は、全農など様々な専門機関を知見も踏まえながら中核法人に対してコンサルティング機能を提供。
- ✓ 今後、信連と連携し、JAバンク全体として中核法人以外にも取組みを拡大。



### 3 生産者と食品関連企業をつなぐ取組み

## 新たなビジネスの創出

✓ 農林中金・信連は、農業者と食品企業等との案件コーディネートを行い、事業化を積極的にサポート（H28～30で821件）。



### 具体的事例

農業者サイド	企業サイド	サポート内容	効果
遠野市・農業者	✕ (株)キリン	行政・農業者・企業をつなぎ、岩手県遠野市での「ホップ産地化」の中心的な担い手農業法人となる「Beer Experience(株)」の設立を全面支援	生産量拡大 産地の基盤維持
うつくしまふくしま農業法人協会	✕ (株)アグリゲート	都会の八百屋と福島県の農業者の団体をつなぎ、「規格外野菜」等の新たな販路・物流スキームの構築を支援	規格外野菜等の付加価値化
全国の産地 (JA・農業法人)	✕ J R 東日本(株)	J R 東日本がシンガポールで運営するインバウンド拠点「Japan Rail Cafe」と日本各地の産地をつなぎ、産地毎のP Rイベントの開催を支援	インバウンド需要喚起
全農（産地）	✕ ヤマト Hong Kong TV	全農・ヤマト・香港のECサイトをつなぎ、産地・物流・販路までを一気通貫した輸出スキーム構築を支援（第一弾として静岡のいちごを輸出）	輸出拡大に向けたインフラ構築
(株)十文字チキンカンパニー	✕ 丸善食品工業(株)	「鶏がら」の有効活用に悩むプロイラーのインテグレーターと原料調達に課題を持つスーパーメーカーをつなぎ、新たな合併企業設立をアレンジ	6次化を通じた付加価値化

### 3 生産者と食品関連企業をつなぐ取組み

## 輸出促進支援

- ✓ 輸出を目指す農林漁業者が一步ずつ着実に取り組めるよう、パッケージ化した輸出サポートプランを提供

知る

#### STEP I 輸出広報物の発行



「輸出の芽(いぶき)」

#### (その他) リスクマネー提供を通じた販路拡大

- ✓ 日本米輸出の約5%の取扱いを占め、香港で国産米100%のおむすびチェーンを展開する「百農社」に対してリスクマネー提供。
- ✓ 国産農産物の輸出活性化に向け、当社で扱う食材をJAグループのネットワークで紹介。



学ぶ

#### STEP II 輸出セミナーの開催



日本農林水産食品輸出セミナー

試す

#### STEP III 実売会の開催



テストマーケティング in シンガポール

売る

#### STEP IV 海外商談会の開催



香港フードエキスポ

#### 海外商談会成約事例

- ✓ 周桑農業協同組合：愛媛県産の米を使用した米粉麺、周蔵（焼酎）を出品し、成約を実現。
- ✓ 株式会社 岡崎屋：科学的根拠が豊富な商品説明資料に基づき、黒にんにくの成約を実現。



おこめん(米粉麺)



黒にんにく

### 3 生産者と食品関連企業をつなぐ取組み

## アグテックスタートアップ企業等への出資・共働

- ✓ 農林水産業の抜本的な生産性向上に資するAgTech分野のスタートアップ企業に対し出資、事業面でも協働を進めている

### 代表事例

## AGRIGATE

食農分野における  
生産から販売までの  
一気通貫モデル構築

Farmnote

クラウド牛群管理  
システム展開による  
生産性向上

Nileworks

完全自動飛行  
農業用ドローン  
活用による生産性向上

ROUTREK  
NETWORKS

AI灌水施肥システム  
による生産性向上

美  
食  
日  
本

訪日外国人向け飲食・  
旅行サービス提供による  
国産農畜産物消費拡大

H29

H30



ファームノート社  
クラウド型牛群管理システム



ナイルワークス社  
高性能農業用ドローン

### 3 生産者と食品関連企業をつなぐ取組み

## 各種基金による地域の活性化支援

- ✓ みらい基金は農林中金が200億円の拠出を行い、地域の活性化に向けた創意工夫にあふれる取組みに対して助成を実施(H26～30の累計37件 38.2億円)。
- ✓ そのほか、森林施業の高度化に向けた取組みをサポートする森力基金も助成を実施（H17～30の累計90件 17.5億円）

### 農林水産業みらい基金の取組事例

#### 十勝農業協同組合連合会

##### プロジェクト名：

- 農業情報のAI解析による「生産者高度支援システム」の開発事業

##### 事業内容：

- 当会は十勝管内の農畜産業の生産指導を担う連合会であり、地元JAと生産者を結ぶネットワークインフラを構築。
- 助成するプロジェクトは、管内生産現場のリアルタイムデータをAIにより解析、課題を早期解決することで、収益安定・コスト削減を図る取組み。



#### (株)浄法寺漆産業

##### プロジェクト名：

- 1000年後の未来へ繋げる、漆採取のイノベーションによる漆生産の効率化

##### 事業内容：

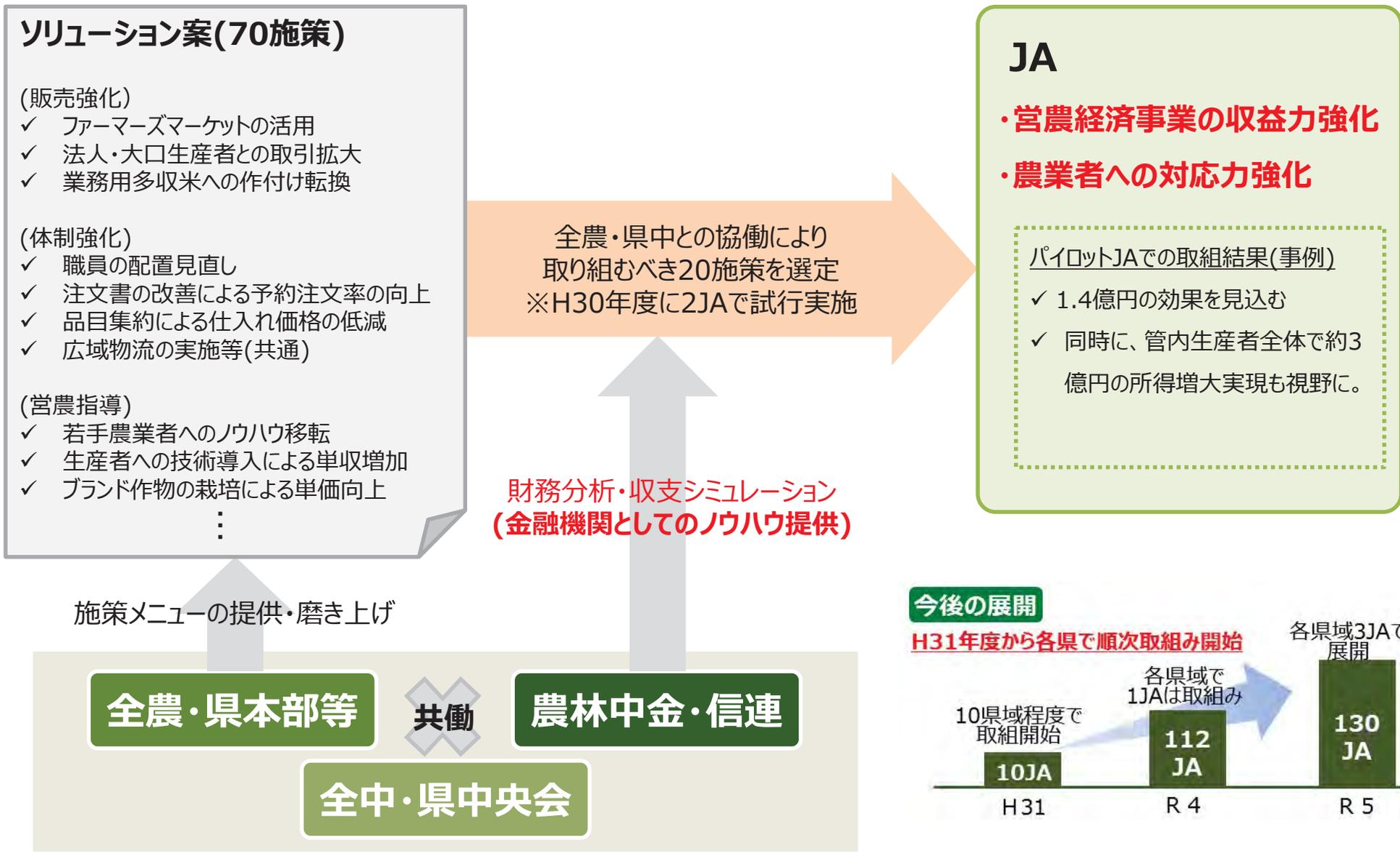
- 当社は漆苗木生産から漆の採取・精製、漆器販売まで一貫して実施。
- 国産漆の生産体制を維持・強化していくべく、行政と連携した新技術導入による漆採取の生産性向上、苗木生産の集団化による生産基盤強化など新たな漆産地づくりを目指す。



#### 4 全農等との協働

### JA営農経済事業の成長・効率化

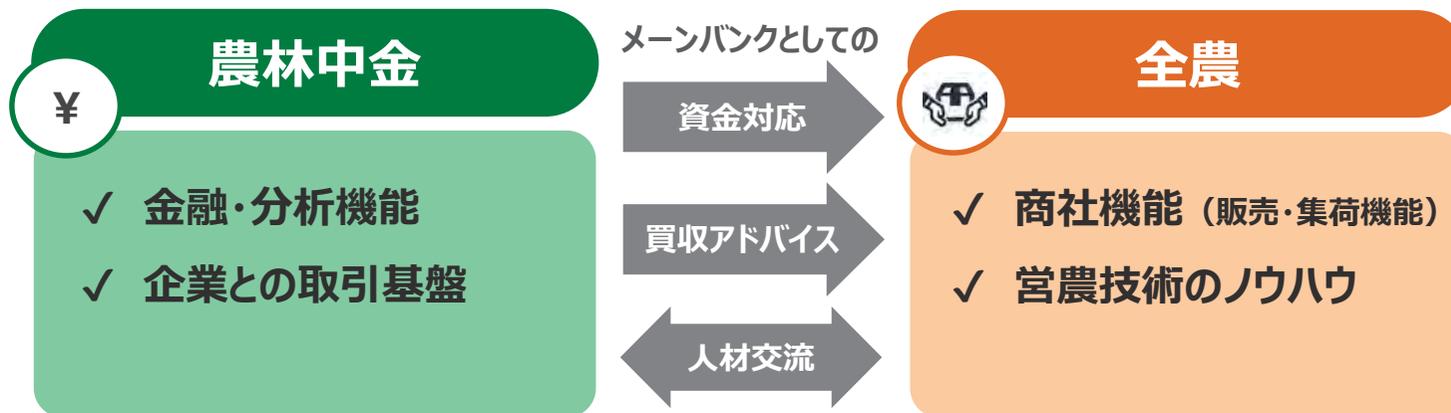
- ✓ 農林中金・信連は、全農・中央会等と連携のうえ、JA営農経済事業の事業を分析し成長・効率化に向けた打ち手を提案、成長戦略をサポート。



#### 4 全農等との協働

### JA全農と連携した取組み

- ✓ 農林中金と全農による一体的な事業推進・共働により、輸出機能の強化等、農業者の所得増大をサポート。



## 5 その他

# デジタルイノベーションラボの設立

- ✓ JAグループ全国8団体を社員とする一般社団法人 **AgVenture Lab** (アグベンチャーラボ)を設立。
- ✓ 農業(AgTech)、食(FoodTech)、生活(LifeTech)、金融(FinTech)、地方創生の各分野にかかるデジタル技術を融合し、企業や大学等のアイデアや技術を活用することで、革新的なサービスを創出し、農業や地域の課題を解決していく。

